第23回全日本実年ソフトボール大会 大阪府予選会

《大会速報》 試合番号 11

第2日	2014年0	7月27日	準決勝	貝塚市立青少年運動点	広場 A
開始時間:12時	寺06分	終了時間	:13時13分	中断時間:00時間02分	試合時間:01時間05分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策
実年大阪桃次郎	3	3	3	10											19	18	0
大阪山猿	0	3	1	0											4	6	3

	実年大阪桃次郎	大阪山猿		実年大阪桃次郎	大阪山猿
バッテリー		(投 手) ●川水流勝己 (捕 手) 宮本 一郎	長打(本塁打・三塁打・二塁打)	(本)青野 孝司 溝端 淳史② 的場 誠治 田川 浩次②	(本)右働 文男

戦評

実年大阪桃次郎 打力爆発 初の決勝へ!!

大阪桃次郎は1回表、安田の左翼線二塁打等で3点を先制。毎回得点で迎えた4回表、溝端の2打席連続本塁打を含む4本塁打等の猛攻で、大量10点を挙げ試合を決めた。投手川原は4回、被安打6、4失点に抑え完投した。

一方、大阪山猿は2回裏、6番右働が中越3点本塁打で一矢を報いたが、4回の大量失点が響いた。

(文:下章 伸司)

球審	森村 鶴人	一塁塁審	宮川 香里	記録員	藤原トミコ
二塁塁審	大木 秀俊	三塁塁審	増田 恭	放送員	
副審1		副審 2			

《大会速報》 試合番号 12

第2日	2014年(07月27日	準決勝	貝塚市立青少年運動点	広場 B
開始時間:12時	寺17分	終了時間	:13時40分	中断時間:00時間00分	試合時間:01時間23分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策
大阪実年フェローズ	4	0	7	0	0										11	9	0
茨木実年	1	1	0	0	0										2	6	2

	大阪実年フェローズ	茨木実年		大阪実年フェローズ	茨木実年
バッテリー		(投 ● 中 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	長打(本塁打・三塁打・二塁打)	(本)柿本 正明	(二)松本 昇

戦評

大阪実年フェローズ 投打に圧勝!!

大阪実年フェローズは初回、6番柿本の2点本塁打等で先制すると、3回表には4四球、4安打等で大量7点を挙げ試合を決めた。

一方、茨木実年は1回裏、一死二三塁から4番宇治橋の犠牲フライで1点を返すが、その後は相手投手真 鍋の前に5安打1得点に抑えられ、決勝進出はならなかった。

球審	田中 和秀	一塁塁審	河村 勝夫	記録員	岸本 博
二型型審	阪上 喜計	三塁塁審	植山 孝行	放送員	
副審1		副審 2			

《大会速報》 試合番号 13

第3日	2014年(8月03日	決勝	貝塚市立青少年運動瓜	広場
開始時間:08	時44分	終了時間	:10時59分	中断時間:00時間00分	試合時間:02時間15分

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	安打	失策	
実年大阪桃次郎	0	3	1	0	0	0	0	2							6	7	0	6回からタイブレーカー
大阪実年フェローズ	0	2	0	1	1	0	0	3x							7	8	0	

	実年大阪桃次郎	大阪実年フェローズ		実年大阪桃次郎	大阪実年フェローズ
バッテリー		(投真西 手)和良 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	長 打 (本塁打・三塁打・二塁打)	(本)安田 浩次 田川 雅司 (三)塩山 宗孝	(二)豊里 宏宣

戦評

攻めのソフトで大阪実年フェローズ 延長を制し7年ぶりの栄冠!!

終盤2点差を追いついたフェローズは、そのままの勢いでタイブレーカーに入り、8回表に2点を取られたが その裏、柿本、松井の連続安打で同点に追いつき、続く8番豊里の三遊間安打でサヨナラ勝ちを収め、全国大 会への切符を手にした。

一方、常に先手を奪ってきた大阪桃次郎は8回表、田川の左越2点本塁打で試合を決めたかと思われたが、最後はフェローズの粘りに屈し涙をのんだ。

球審	山田 満哉	一塁塁審	三宅 偉介	記録員	藤田 紀世
二塁塁審	川島 猛雄	三塁塁審	植山 孝行	放送員	
副審1		副審2			